

小学校 第6学年社会科学学習指導案

1 単元名 太平洋戦争の頃の埼玉県

2 本時の学習 (1時間扱い)

(1) ねらい ・太平洋戦争の頃の埼玉の様子について理解する。

【社会的事象についての知識・理解】

(2) 展開

学習活動	学習内容	指導と評価の工夫	資料
1. 越生国民学校・寄居国民学校の訓練の様子・修身の教科書を見て気がついたことを発表する。 2. 本時のめあてを確認する。	○戦時中の国民学校 ・訓練の様子 ・修身の教科書の内容	○既習事項を取りあげ関連づける。 ○戦時中の教育の様子から当時の人々の生活について興味関心を持たせる。	・教科書 ・「目で見る百年」掲載の写真 ・修身教科書 (森末収集文書1)
戦争中の埼玉県の人々は、どのような生活をしていただろう。			
3. 当時の埼玉の様子について資料から考える。	○戦争初期の様子 ・七七禁止令(贅沢禁止令) ・ポスター(貯蓄奨励) ○戦時中の様子 ・県民に告ぐ ・金属回収の写真 ・爆撃機識別表 ・学徒動員、出陣 ・疎開 ○熊谷空襲と戦後 ・熊谷空襲の被害 ・当時の手記 ・終戦の詔 ・青空教室の様子	○「国民精神総動員埼玉県本部」が配布したチラシやポスターの言葉から、教科書の「ぜいたくは敵だ」の写真の意味を考えさせる。 ○太平洋戦争後、日に日に生活が苦しくなり、つらい思いをしていたことを資料から読み取らせる。 ○埼玉県で最も被害が大きかった熊谷空襲の様子を当時の写真や手記から想像させる。	・七七禁止令(伊達家) ・県史写真 ・県史図録写真 ・県史図録写真 ・埼玉県史写真 ・機首機型の識別参考図(伊達105) ・県史図録写真 ・埼玉県史通史編 ・戦後報道写真 ・県報
4. 太平洋戦争の頃の埼玉の人々の生活について考え、発表する。	<p>評 戦時中の埼玉県の人々の生活の様子について、身近な地域でも多くの人が犠牲になったことがわかる。</p> <p>【知・理】<発言・ノート></p>		
5. まとめる	<p>埼玉県の人たちも、戦争に勝つために苦しい生活をしていただろう。私たちと同じ小学生が工場で働いたり、東京の小学生の疎開を受け入れたりしていた。また、私たちの身近な場所でも大きな空襲があったこともわかった。</p>		

※活用した資料は全て埼玉県文書館所蔵()は文書番号

※資料は全て power point で提示